

あ

い

は

つ



小平町長  
関 次雄

## 年頭にあたって

あけましておめでとうござ  
います。

令和4年の輝かしい新春を町  
民の皆様とともに迎えできま  
したことを心からお慶び申しあ  
げますとともに、日頃より町行  
政の推進にあたり、深いご理解  
とご協力を頂いておりますこと  
に厚くお礼申し上げます。

本年もどうぞよろしくお願  
いいたします。

昨年を振り返りますと、新  
型コロナウイルス感染症の影  
響から、その対策に迫られた一

年でありましたが、一方で日々  
刻々と変様する中、新しいライ  
フスタイルの定着に向けた年で  
もありました。町民の皆様にお  
かれましては、日常生活の中で  
「新しい生活様式」を心がけて  
いただくことで、新型コロナウイルス  
種の感染症をはじめとする各  
種の感染症の拡大を防ぐことが  
でき、ご自身のみならず、大事  
な家族や友人、隣人の命を守る  
ことにつながるものと考えます  
ので、日頃から感染予防にご留  
意いただくようお願いいたしま  
す。

昨年10月には、地域のランド  
マーク的な役割を果たす複合施  
設「小平町多目的防災交流施  
設“群来る”」が完成し、また、  
一次産業の将来を見据え、公設  
民営型の「おびら和牛繁殖セン  
ター」の整備に着手したほか、  
情報インフラ整備として着手し  
ているブロードバンド化事業の  
完成により、本年中の未供用地  
域の解消が実現されます。本町

における一次産業の活性化は、  
新たな事業展開や雇用の創出に  
つながるものであり、積極的な  
施策の展開は人口減少時代を生  
き抜く成長戦略として極めて重  
要でありますので、効果的施策  
を随時実施してまいります。

本年は、私にとりまして3  
期目の最終年を迎え、就任以来  
11年の歳月を経過しても、なお、  
町民皆様の期待とその職責の重  
大さに身の引き締まる思いでご  
ざいますが、まもなく始まる  
新年度予算編成においては、私  
の当初からの基本理念でありま  
す「町づくりの主役は町民であ  
り、町民の目線に立って自ら出  
向き、自らが見て聞く、現場主  
義」を徹底し、これまで培った  
基盤をさらに発展させるよう努  
めてまいります。

本年の予算編成は、子育て  
支援施策を引き続き推進すると  
ともに、年次計画的な公営住宅  
の改善・橋梁長寿命化工事、上  
下水道施設の施設更新といった

インフラ整備のほか、白谷漁港  
のホタテ作業施設の改修やAR  
(拡張現実)を活用した旧花田  
家番屋展示改設備工事などに  
より資産の充実を図り、活気に  
あふれ、誰もが安心して住み続  
けられるまちの創生に全力で取  
り組んでまいります。

結びに、町民皆様の町政へ  
のなお一層のご理解とご協力を  
賜りますようお願い申し上げます  
とともに、町民皆様にとりま  
して、本年も平穏で明るく、希  
望に満ちた幸多き年であります  
ことを心から祈念申し上げます、新  
年のご挨拶いたします。

